



2022年5月13日

各位

会社名 AIメカテック株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 阿部 猪佐雄
(コード番号: 6227 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画部長 岡部 隆志
(TEL 0297-62-9111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年8月6日に公表しました2022年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 2022年6月期通期連結業績予想数値の修正(2021年7月1日～2022年6月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,089	1,179	1,120	767	136.23
今回修正予想(B)	15,063	760	693	455	80.82
増減額(B-A)	△2,026	△419	△427	△312	
増減率(%)	△11.9%	△35.5%	△38.1%	△40.7%	
(参考)前期連結実績(2021年6月期)	16,105	1,010	911	696	123.75

(2) 修正の理由

半導体関連及びIJPソリューションを含むディスプレイ関連ともに事業環境は良好で、受注は順調に推移しておりますが、以下の理由により20億円程度の売上が翌期へ繰り越しとなる見込みです。

半導体関連におきましては、コロナ禍の影響による台湾地域への入境制限や船便などの遅延に伴う物流の混乱に加えて、主要顧客の工場建設遅延等が生じ、装置セットアップ時期の後ろ倒しが発生しています。このため、15億円程度の売上が翌期へ繰り越しとなる見込みです。

ディスプレイ関連におきましても、同様に、中国での行動制限強化やそれに伴う生産や物流混乱の影響により装置セットアップ時期の後ろ倒しが発生し、5億円程度の売上が翌期へ繰り越しとなる見込みです。

利益面におきましては、利益率の高い半導体関連の売上が翌期へ繰り越しとなる影響が大きく、前回発表予想を下回る見込みです。

なお、今回の修正に伴う配当予想(1株当たり45円)の修正はありません。

以上

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。